

# 6月定例会の採決結果 (令和4年第3回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第44号	専決処分について（八女市税条例の一部を改正する条例） 説明：固定資産税課税台帳の閲覧に供する情報の取扱い及びわがまち特例の項目創設など条例の一部を改正するもの	可決(全会)
議案第45号	専決処分について（八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 説明：国民健康保険税の基礎課税額に係る賦課限度額を65万円に、後期高齢者支援金等課税額に係る賦課限度額を20万円に改正するもの	可決(多数)
議案第46号	八女市税条例等の一部を改正する条例の制定について 説明：確定申告書記載取扱いや住宅ローン控除の見直しなど地方税法等の一部が改正されたため所要の改正を行うもの	可決(全会)
議案第47号	八女市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全会)
議案第48号	八女市特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例の制定について 説明：矢部村の特養老人ホーム「ゆいのもり」のショートステイの定員を4人から6人に増床変更するもの	可決(全会)
議案第49号	市道路線の変更について 説明：県道久留米立花線道路改良事業に伴い立花町の高川原・六原線ほか5路線の起点・終点の位置や延長などを変更するもの	可決(全会)
議案第50号	市道路線の廃止について 説明：前古賀工業団地造成事業に伴い岡山34号線・岡山72号線を廃止するもの	可決(全会)
議案第51号	令和4年度八女市一般会計補正予算（第2号）	可決(全会)
議案第52号	令和4年度八女市一般会計補正予算（第3号）	可決(全会)
議案第53号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 『佐藤由香（再任）』	同意(全会)
請願第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願	採択(全会)
請願第4号	警備業従事者の処遇改善に関する意見書採択を求める請願	採択(全会)
委員会提出議案第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書	可決(全会)
委員会提出議案第3号	警備業従事者の処遇改善に関する意見書	可決(全会)

は賛否が分かれた議案です

## 賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 —：議長 議長は採決に 加わりません	1 中島 信二	2 高山 正信	3 青木 正信	4 川口 勤	5 橋本 康幸	6 田中 信広	7 堤 孝之	8 高橋 洋	10 牛島 良一	11 萩尾 久美子	12 服部 高良	13 大坪 吉良	14 寺尾 真弓	15 栗原 茂生	16 三角 徹雄	17 森 誠二	18 栗山 辰義	20 川口 角田	21 松崎 恵一	22 —
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	—

(9と19は現在欠番)

## 報告（報告事項のため採決はありません）

報告第1号	専決処分について（事故による損害賠償） 説明：黒木町桑原で発生した市道陥没による車両の損害賠償の報告をするもの
報告第2号	専決処分について（事故による損害賠償） 説明：黒木町本分で発生した市道陥没による負傷事故の損害賠償の報告をするもの
報告第3号	専決処分について（事故による損害賠償） 説明：八女市馬場で発生した市道内のグレーチング落下による車両の損害賠償の報告をするもの
報告第4号	八女市土地開発公社の令和3年度決算及び令和4年度事業計画の報告について
報告第5号	令和3年度八女市一般会計予算継続費繰越計算書の報告について 説明：市庁舎建設事業の複数年にわたる費用を継続支出する計算書の報告をするもの
報告第6号	令和3年度八女市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について 説明：新型コロナウイルス感染症設備改修事業ほか30件を繰越使用する計算書を報告するもの
報告第7号	令和3年度八女市一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について 説明：道路改良事業ほか4件の事業が令和3年度内に完了不可能なため、4年度に繰越しして支出するための計算書を報告するもの
報告第8号	令和3年度八女市水道事業会計予算建設改良費繰越計算書の報告について 説明：県及び市の道路・河川改良工事が翌年度へ繰り越されたため合わせて施工する配水管移設工事を繰越す計算書を報告するもの

## お詫びと訂正

議会だよりやめNo.176令和4年5月1日号において、教育委員会委員の氏名に誤りがありました。  
ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

正：教育委員会委員 赤司 真理子 氏  
誤： 赤司 真里子 氏

## 傍聴者の声～6月定例会～

議会を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。 (原文のまま記載)

○コロナ禍において、八女市が対策をどのようにするかで八女の人口が増えるか少ないかであるとおもいます。コロナ予防はもちろん

少子化に今まで以上にスペクと全力投球スルベシ

来年度は若いパワーのある新議員でのりこえていけることを望みます。

現議員はコロナ禍で働いていない！！

県とか国にどんどん要望や意見を発言するべきだ。

注意 議会中イネムリしては議員も何人かみうけられます。他の市議会も同じだろうと思いますが八女市議会は元気がありません！！

〔匿名〕